



第二中学校だより

R8 ミッション 「新時代の入試を見据えた「評価改革」による自律的な学習者の育成」

共に子どもたちを守るために—いじめの現状と、今、学校と家庭ができること

校長 小関 直

保護者の皆様へのお願い

新緑の季節を迎え、学校生活も本格化しておりますが、この度は、保護者の皆様に、本校における極めて深刻な現状をお伝えし、重大な危機感を共有させていただきたく存じます。

過去3年間で最多となった「いじめ認知件数」

5月、本校におけるいじめの公式な認知件数は27件に達しました。これは過去3年間の中で、1ヶ月間の件数としては最大の数字です。1年生13件、2年生9件、3年生5件でした。4月からの累計では44件となります。

さらに、昨年度は4件、今年度に入ってから既に2件、警察等の外部機関と連携して対応せざるを得ない重大な事案が発生しています。「子ども同士のトラブル」という言葉では済まされない事態が、いま目の前で起きています。

見えない SNS と、リアルひやかしの現状

現在起きているいじめの多くは、「スマートフォン(グループ LINE、TikTok 等)内のやり取り」が発端となっています。閉ざされたデジタル空間の中で、悪意ある書き込みや煽るような言葉が重なり、事態がどんどんエスカレートしていきます。そしてそれが日常の学校生活に持ち込まれ、特定の生徒に対する誹謗中傷、集団でのひやかしからかいといった、リアルな世界での傷つけ合いへと発展しています。

最近の顕著な傾向として、以下のような問題が浮き上がりつつあります。

- ・教員や保護者が気づけない場所で行われる。
- ・事実確認に対して「知らない」「やっていない」と否定・隠蔽する傾向が強い。
- ・周囲の反応を面白がっているだけで、自身の言動が「いじめ」であるという自覚がそもそもない。
- ・自分の思いをうまく言葉にできない仲間や、周囲と異なる個性をねらったからかいが長期化・深刻化しやすい。

いじめ防止対策推進法に基づき、事実確認のためにスマートフォン等のスクリーンショットの提出を求めますが、「プライバシーの侵害」を主張し、事実の確認をはばもうとするケースも少なくありません。しかし、子どもの命と安全を守ることは、すべての権利に最優先されるべき法令で定められた「学校の責務」です。

いじめを成立させている「観衆」と「傍観者」の存在

いじめの構造には、直接手を下す「実行役」だけでなく、それを面白がって煽る「観衆」、そして「自分には関係ない」と見て見ぬふりをする、あるいは同調圧力から沈黙してしまう「傍観者」がいます。

「見ておきながら、何もしないこと」は、いじめを容認し、加害者に加担していることと同じです。

周りの沈黙が、いじめをさらにエスカレートさせる最大の要因となっています。私たち大人は、黙って見ている側にも重大な責任があることを、子どもたちに厳しく指導していく必要があります。

この深刻な現状を打破するためには、学校の指導だけでは限界があります。ご家庭の絶対的なご協力が必要です。どうか、お子さんと以下の点について話し合い、見守りをお願いいたします。

①スマートフォンの利用状況の確認(定期的なチェック)

SNSはお子さんのプライベートな空間であると同時に、「公」の社会と繋がっている場所です。トラブルに巻き込まれていないか、また、誰かを傷つける言葉を発信していないか、親としての責任において見守りをお願いします。スマートフォンを買い与えているのは学校ではありません。

②「いじりの自覚」についての会話

「みんながやっているから」「ノリだから」「相手も笑っていたから」は言い訳になりません。相手が苦痛に感じていれば、それはすべていじめです。我が子の言動が、誰かを追い詰めていないか、今一度ご家庭でもお話しください。

③些細な変化の見逃しと情報提供

「様子がおかしい」「SNS でトラブルにあっているようだ」など、どんなに小さなことでも構いません。お気づきの点があれば、すぐに担任へご相談ください。

学校は、いかなるいじめも絶対に許しません。毅然とした態度で指導を徹底してまいります。子どもたちが安心して学び、互いの個性を尊重し合える学校とするため、保護者の皆様のご理解と、一歩踏み込んだ具体的なご協力を心よりお願い申し上げます。

末筆ではございますが、本校の1,000名を超える生徒たちの「日常」についても触れさせていただきます。

教室やグラウンドからは、毎日子どもたちの元気な声が響き、大半の生徒は仲間と共に生き生きと、真っ直ぐに成長しています。課題となっている事案は、全校のほんの一部(延べ46名、約4%)の偏った場面での出来事であり、学校全体が荒れているわけでは決してありません。

私たち教職員が一部のいじめや SNS の課題に対して厳しく臨むのは、今まさに生き生きと輝いている大多数の生徒たちの安心を脅かす芽を、決して見過ごさないためです。これからも、子どもたちが安心して自分らしさを発揮できる学び舎であり続けるよう、全力を尽くしてまいります。保護者の皆様におかれましては、どうぞ安心して大切なお子さんを学校へ送り出してください。

本校の取組が、月刊「高校教育」(学事出版)で紹介されました。来校した編集者さん曰く「落ち着いた学校ですね。」とのこと。外部の方のリアルな子供の評価です。



6月の学校行事〔完全下校 17:00〕

1	月	2年おはなしの雫、水 12345
2	火	3年荷物積み込み、5時間授業(木 12563)、 1年&3年4時間授業(給食後 13:30 下校)
3	水	3年修学旅行①、1年林間学校①、 2年学年内5時間授業
4	木	3年修学旅行②、 1年林間学校②、2年キャリア教育(職業体験)①
5	金	3年修学旅行③、2年キャリア教育(職業体験)②、 1年4時間授業(給食後 13:30 下校)、 通信陸上競技大会埼玉県大会1日目
6	土	通信陸上競技大会埼玉県大会2日目
7	日	
8	月	1年おはなしの雫、 3年4時間授業(給食後 13:30 下校)
9	火	尿検査2次1日目
10	水	尿検査2次2日目、3年進路保護者会(生徒同席)、 2年全国体力・運動能力、運動習慣等調査(CBT)、 2年&3年耳鼻科検診
11	木	6時間授業(学年内+木 23456)、学校運営協議会
12	金	5時間授業(金 12456)、第3回専門委員会
13	土	
14	日	
15	月	3年&若葉おはなしの雫
16	火	
17	水	6時間授業(金 123456)、若葉学級校外学習(収穫体験)
18	木	
19	金	6時間授業(学年内+水 12356)、生徒総会
20	土	
21	日	
22	月	2年おはなしの雫
23	火	
24	水	第1回避難訓練(地震)
25	木	学校総合体育大会朝霞地区大会1日目、 学年内3時間授業(給食なし 11:05 下校)
26	金	学校総合体育大会朝霞地区大会2日目、 学年内3時間授業(給食なし 11:05 下校)
27	土	学校総合体育大会朝霞地区大会3日目(A競技)
28	日	学校総合体育大会朝霞地区大会3日目(B競技)
29	月	1年おはなしの雫、民生・児童委員懇談会 学校総合体育大会朝霞地区大会4日目
30	火	学校総合体育大会朝霞地区大会予備日、ふれあいデー一部活動なし

7月の主な学校行事

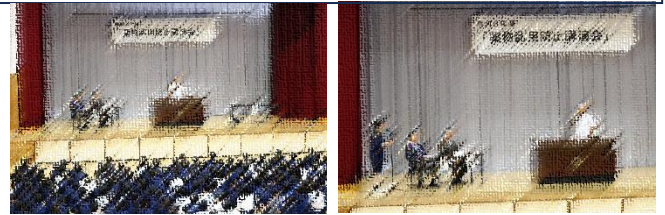
1(水)	6時間授業(学年内+水 13456)
6(月)	3年&若葉おはなしの雫、2年脊柱側弯症検診
7(火)	5時間授業(火 12456)
8(水)	5時間授業(水 12456)
9(木)	5時間授業(木 12346)、第4階専門委員会
10(金)	5時間授業(金 12563)
13(月)	2年おはなしの雫
14(火)	5時間授業(火 65342)、2年脊柱側弯症検診予備日
15(水)	5時間授業(水 65342)、1学期給食最終日、 学校給食運営協議会
16(木)	3時間授業(学活・集会・大掃除)、給食なし 12:05 下校
17(金)	1学期終業式、ふれあいデー※部活動なし
〇7/21(火)	以降、3年生は進路面談(三者面談)を行います。

※予定は変更となる場合もあります。予めご了承ください。

新座二中キャッチフレーズ
明るいいいさつ 光る汗 きれいな学校 きれいな心

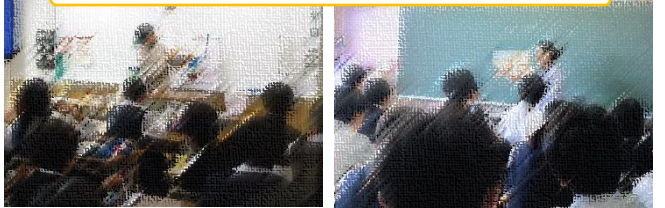
新座二中 4・5月の様子

5/26(火) 新座ロータリークラブ新座こぶしロータリークラブ
薬物乱用防止講演会



4/20(月)・5/25(月) 3年&若葉おはなしの雫、
4/27(月) 2年おはなしの雫、5/18(月) 1年おはなしの雫

朝の業前に読み聞かせ、ありがとうございます！



夏季の服装の自律的な選択について ～熱中症対策としての夏季の服装～

お手紙でもお知らせしたとおり、今年度より衣替え期間の一律指定をせず、生徒自らの判断で服装を選択する形式を導入しています。

改めて夏季服装の着用基準をご確認のうえ、適切な着こなしをお願いいたします。気になる点がございましたら、地域でも声掛けしていただくと幸いです。

【夏季服装の選択基準】

判断の目安	選択可能な服装
最高気温 30 度(真夏日)以上の予報、または暑さにより健康を害する恐れがある場合	制服(夏服)、体育着、ポロシャツのいずれか
上記以外、および学校行事等で学校が制服を指定した日	制服(夏服)

【新座二中における夏季服装の着用基準】

夏季服装	着用基準	
制服(夏服)	半袖が原則ですが、長袖の着用も可。 ※長袖のワイシャツ・ブラウスを着用した場合、体温調節のために袖を折って着用することは指導の対象とはしていません。	
体育着	裾は必ず「イン」する。 長袖ジャージの着用は原則禁止 ※エアコンの効いた教室等を除きます。	
ポロシャツ	色	単色・無地が原則 ※色の指定はありません。 ※襟や袖のライン、メーカー等のロゴは可
	形	一般に市販されている半袖 ※裾は「アウト」可 ※ボタンではないスキッパー・ジッパー等は不可 ※体育着としての使用可
	柄	概ね無地 ※ワンポイントは可

※詳細は 5/18 配付のお知らせをご参照ください。